

令和6年2月27日

保護者の皆様

枚方市立長尾小学校  
校長 奥苑 浩二

令和5年度年度学校教育自己診断の結果のお知らせ

春寒の候、保護者の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。平素より学校教育にご支援・ご協力を賜りありがとうございます。

2学期に実施いたしました学校教育自己診断アンケートに、ご協力ありがとうございました。結果についてお知らせいたします。この結果をこれからの学校運営や学習指導等に活かしてまいります。今後とも、本校学校教育についてご理解、ご協力をお願い致します。

① アンケート回収・回答率について

本年度の学校教育自己診断アンケートは電子媒体で実施し、回答率は、以下のようになりました。ご協力ありがとうございました。

児童アンケート 83.8% (263/314 人)  
保護者アンケート 50.0% (157/314 家庭) ※兄弟姉妹別

② 結果と分析について

学校自己診断アンケートは、「A：よくあてはまる・B：あてはまる・C：あまりあてはまらない・D：まったくあてはまらない」の4段階で評価をいただきました。

以下、各項目の結果について、肯定的な意見(A+B)の割合と昨年度比を示し、解説します。

(1) 学校生活について ※+-は昨年度比。

(児童1) 学校に行くことは楽しい。	88.4%	+3.6
(児童2) みんなで何かをするのは楽しい。	95.8%	-0.6
(児童3) 先生は、子どもの意見や考えを大切にしている。	95.4%	+0.7
(児童4) 先生は、適切にほめたり、しかったりしている。	96.2%	+3.4
(児童5) 先生は、相談にのってくれる。	95.4%	+0.3
(保護者1) 子どもは学校に行くことを楽しみにしている。	87.2%	+0.4
(保護者2) 先生は、子どもの意見や考えを大切にしている。	100%	+4.6
(保護者3) 先生は、適切にほめたり叱ったりしている。	95.5%	+6.6
(保護者4) 先生は、子どもの相談にのってくれている。	93.6%	+7.9

学校生活に関する質問については、そのほとんどについて昨年度より上昇がみられ、概ね 9 割以上の肯定的回答となりました。

「学校に行くことは楽しい。」という質問については、児童・保護者とも昨年に比べ、増加しました。この後の質問項目、「みんなで何かをするのは楽しい。」や教師との関わりについての質問の回答のほとんどが 9 割を大きく超えていることから、学校が楽しく感じられない児童について、子ども集団や対教師に関わること以外の要因も探っていく必要性を感じています。

「先生に関わる質問(児童の意見や考えの尊重、適切なほめ・叱り、相談)」は、児童・保護者ともにすべて高い結果が出ています。今後も、児童の成長に関わる最大の支援者として、その方法等について研鑽を重ねてまいります。

## (2) 自分自身について

(児童 6)	自分には、よいところがあると思う。	80.8%	-2.4
(児童 7)	あいさつを自分からしている。	76.4%	+5.1
(児童 8)	チャイムがなったら すぐに 席についている。	90.4%	新設
(児童 9)	運動することが すきだ。	81.7%	新設
(児童 10)	本をよむことが すきだ。	75.1%	+5.9
(保護者 5)	子どもは自分に良いところがあると思っている。	89.2%	-1.5
(保護者 6)	子どもは、よく読書をしている。	37.2%	-0.1
(保護者 7)	子どもは、自分からあいさつをしている。	74.5%	新設

「(児童 6) 自分には、よいところがあると思う。」の質問は、昨年より若干の低下がみられました。自尊感情は、児童のすべての活動の基盤となるものであり、自分の良さを感じられるからこそ、様々な物事にチャレンジする意欲がわき、失敗しても再度、やってみようという気力がわいてきます。本校では、ここ数年、「自尊感情」を育む取り組みを続けています。教師の声掛けの仕方を考え、子どもたちがともに認めあえる環境づくり、委員会で子ども発案の活動を多く取り入れる等の取り組みを行っています。今後も、児童の自尊感情を高める取り組みを続けてまいります。

「(児童 7)あいさつを自分からしている。」は、昨年度より 5%の上昇がみられました。教師が率先してあいさつするのはもちろん、あいさつ運動、あいさつ標語コンクール等、子どもたち主体の活動がよい影響を与えています。

「(児童 10) 本をよむことが すきだ。」の質問も上昇がみられました。本校では、週 1 回の図書の時間の他、ボランティアサークルによる読み聞かせ、図書委員会の児童による読書週間の取り組み(読書ビンゴカード、図書の紹介)など、子どもたちが本に親しむ機会を様々にもうけています。学童期に、子どもたちに読書習慣がつけばと思っています。

### (3) 学習について

(児童 11)	おちついたふんいきで 授業をうけている。	82.8%	+2.3
(児童 12)	先生の授業(じゅぎょう)は わかりやすい。	96.6%	+2.2
(児童 13)	授業では、はじめに「めあて」をかくにんし、おわりに「ふりかえり」をしている。	93.9%	新設
(児童 14)	授業では、はなしあいの活動(かつどう)などで かんがえをふかめたり、ひろげたりしている。	93.1%	+14.2
(児童 15)	タブレットやテレビをつかった授業は わかりやすい。	93.1%	-1.3
(児童 16)	学校で、たべることの たいせつさを まなんでいる。	92.3%	+2.9
(保護者 8)	学校は、落ち着いた雰囲気です。	87.2%	+8.2
(保護者 9)	子どもは、先生の授業は分かりやすいと言っている。	93.5%	+7.5
(保護者 10)	子どもは、ICT (大型テレビやタブレット等) を活用した授業は分かりやすいと言っている。	92.9%	+4.4

学習についての質問は、ほぼすべての質問で肯定的回答の割合が増えました。

「(児童 12)(保護者 9)授業のわかりやすさ」については、9割以上の高い回答となりました。「(児童 15)(保護者 10)ICT を活用した授業はわかりやすい」の回答も高く、タブレット等の ICT を効果的に活用し、学習が展開されている裏付けとなりました。今後も、タブレットを活用し、よりわかりやすい授業を目指すとともに、今まで以上に個別最適化した学びを展開してまいります。

「(児童 14)話し合い活動等での学習の深まり」は、昨年度と比べ、大きく上昇しました。教師主導から子ども主体の授業への転換がなされ、学習効果が大きく高まっています。

今後も、ICT を適切に用い、落ち着いた環境の中、子どもたち主体の学習を展開する中で、より深まりのある学習を進めてまいります。

### (4) 家庭学習

(児童 17)	家で計画をたてて 勉強している。	66.1%	+13.6
(児童 18)	宿題や自主学習は 授業とつながっていると おもう。	87.7%	新設
(保護者 11)	子どもは、家で計画的に学習している。	50.0%	+1.4
(保護者 12)	子どもは、家庭学習でタブレットを使っている。	59.2%	+6.0

家庭学習については、昨年度と比べ、肯定的回答の割合が増えました。

子ども自身が自分の学習計画を立て、その進捗を確認しながら、調整をかけていく力(自己調整力)を本校では重視しています。いかに俯瞰しながら自らの学習を見つめているか、学校では「単元計画」を子どもに提示したり、作成させたりし、その時々で学習の状況を確認させ、その力を高めています。

また、学校で学習したことと家庭学習のつながりを重視しています。学校で学習したことを活かした自主学習、あるいは次の日に学習することについての関連事項を予習させるなど、学校での学習と家庭学習が密接な関係を持つシームレスな学習を行っています。

今後も、子どもが自らの学習を俯瞰する力、そして自己調整力を高めるべく取り組みを進めてまいります。

## (5) その他

(保護者 13)学校ブログを見ている。57.3%	+2.8
(保護者 14)学校は、個人情報を守っている。96.8%	+0.5
(保護者 15)学校は、保護者や地域の願いに応じている。93.6%	+7.4
(保護者 16)学校は、感染症対策を適切に行っている。89.1%	-1.2

「その他」の部分は、保護者の皆様に子どもに直接、関係することとは違った部分での質問をし、得た回答の割合を掲載しました。4問のうち3問が昨年度を上回る結果となりました。

学校ブログについては、約60%の保護者の皆様に頻繁にみているという回答を得ました。学校でのお子様の様子、取り組み等のお知らせの他、主だった配布物を掲載するなど、今後も保護者の皆様にとって、分かりやすく、有益な学校ブログにしていまいります。

個人情報保護、保護者・地域の願いに応じた学校運営、感染症対策については、概ね90%の肯定的回答を得ました。これらの点については、子どもを守るという観点から、また保護者・地域とともに歩む学校という点から、今後もしっかりと取り組んでまいります。

## (6) 文書記入でいただいたご意見(保護者)について

様々な視点で、ご意見をいただき、誠にありがとうございます。いただいたご意見の中から、全体に関係することについて、現時点でお答えできることをご報告させていただきます。また、その他のご意見についても、今後、改善に向けて検討していきたいと思っております。

### ① 運動会

本年度は、令和5年10月21日(土)に午前中開催、児童の出場種目は、団体演技、徒競走、団体競技で実施しました。一日開催のご意見をいただいておりますが、来年度についても、児童の体力、熱中症対策等、諸条件を勘案し、開催方法を検討してまいります。

### ② 給食について

給食の時間については、インフルエンザ等が流行している場合、子どもたちは班の形ではなく、机を離し、個別に喫食します。また、給食に異物が見つかった場合は、当該のおかずは取り換える等、健康面、衛生面に最大限留意し、適切に対応してまいります。また、調理場、おいしい給食課に、連絡、その原因究明を行います。給食調理員については、管轄がおいしい給食課となりますが、枚方市のマニュアルに基づき、常日頃から衛生的な給食づくりをするよう要請しています。

### ③ 通学路

通学路については、安全安心を第一として、設定しています。危険箇所については、長尾小PTAからのアンケートに基づき、安全マップを作成しています。また、学期に一回の地区児童会、月に一

回の「安心安全登校しようの日」に子どもたちに登下校の安全指導を行っています。  
通学路の変更は可能です。学校でも把握に努めていますが、危険個所があり、登校路として適さないとと思われる場合は、学校までお伝えいただければと思います。

#### **【終わりに】**

多くの保護者の皆様にご回答いただき、誠にありがとうございました。

今回の結果・ご意見を今後の教育活動に活かしてまいります。また、教員と子どもたちとの信頼関係をより強固にし、同様に子ども同士の好ましい人間関係を構築し、それを元に子どもたちが目的意識を持って、主体的、積極的に取り組めるよう教育活動を進めてまいります。

お子様のことでご心配なことやご相談事、また何かお気づきのことがございましたら、ご遠慮なく、学校へご連絡いただけたらと思います。

保護者の皆様、地域の皆様とともに三位一体となり学校運営を行っていきたいと思います。引き続き、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。